

回答数 13件

集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	運営会社見解
環境 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2	0	基準がよく分からない	個別に説明致します。 適正に運営されている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	3	0		適正に運営されている
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置・段差が少ないなどバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	5	0		適正に運営されていると考えている。また、2015/9/1開所以降、設備関連の事故はない。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	13	0	0		適正に運営されている
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	0	0		適正に運営されている
保護者への説明等	⑥	契約時や面談時に、支援の内容、利用者負担等について、丁寧な説明がなされたか	13	0	0		適正に運営されている
	⑦	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1	0	難しい	どういった部分が難しいのか、個別に確認致します。 適正に運営されている。
	⑧	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	0	0		適正に運営されている
	⑨	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	2	0		適正に運営されている
	⑩	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	0	0		適正に運営されている
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1	0		適正に運営されている。
	⑫	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	2	0	・駅東教室の時にあったミニ新聞のようなものが最近無いので、少し寂しい感じがする。	運営方針として、ホームページ用の写真撮影より、利用児童と関わる時間を大切にしたい。また、顕著な成長や懸念事項については、個別に防犯カメラ映像などを提供して対応している。
	⑬	個人情報に十分注意しているか	12	1	0		適正に運営されている。
非常時等の対応	⑭	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	0	0		適正に運営されている。
	⑮	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1	0		適正に運営されている。
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1	0	・先生方が大好きで学校より楽しみにしている。	適正に運営されている。
	⑰	事業所の支援に満足しているか	12	1	0	・子ども一人一人をよく把握していて、的確な指導のおかげで成長しているのが目に見えて嬉しい。	適正に運営されている。

※ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持つて行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

令和7年 公開分 【事業者向け】 児童発達支援 及び 放課後等デイサービス 自己評価表

回答数 4 名(役員等を除く)

集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	運営会社所見
環境 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4				適正に運営されている
	②	職員の配置数は適切であるか	4				適正に運営されている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4				古河教室の階段以外は、対応済み
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	4				適正に運営されている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4				適正に運営されている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4				適正に運営されている
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4				適正に運営されている
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4				適正に運営されている
	⑨	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4				適正に運営されている
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・日程等を話し合いで決めているが、余裕を持って段取りしていきたい。	適正に運営されている
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4				適正に運営されている
	⑫	平日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4				適正に運営されている
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4				適正に運営されている
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4				適正に運営されている
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4				適正に運営されている
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4				適正に運営されている

古河教室
0850400193

適切な支援の提供	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4				適正に運営されている
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4				適正に運営されている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4				適正に運営されている
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4				適正に運営されている
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4				適正に運営されている
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4				適正に運営されている
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4				適正に運営されている
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4				適正に運営されている
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4				適正に運営されている
	㉖	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				適正に運営されている
保護者への説明責任等	㉗	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4				適正に運営されている
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4				適正に運営されている

古河教室
0850400193

保護者への説明責任等	②9	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				適正に運営されている
	③0	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4				適正に運営されている
	③1	個人情報に十分注意しているか	4				適正に運営されている
	③2	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				適正に運営されている
非常時等の対応	③3	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4				適正に運営されている
	③4	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・月に1回避難訓練を行い、絵本や紙芝居を通して、避難訓練の大切さを今後も分かりやすく伝えていく。	適正に運営されている
	③5	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				適正に運営されている
	③6	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載しているか	4				適正に運営されている
	③7	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4				適正に運営されている
	③8	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4				支援員を基準より多めに配置して運営している為、ヒヤリハットについても起こりづらい状況にある。今後も過去の情報を共有して行っていきたい

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどサバ古河教室			
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日 ～ 令和6年12月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数)	13名
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日 ～ 令和6年12月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月22日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用児童と職員との距離感がよい。 ・利用児童の特性が理解できている。	・利用児童の自主性を意識させながら療育を行っている。	・自己表現の機会を確保できるようにして、 更なる自主性の向上を目指す
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・制度や活動内容の周知	・職員を基準より多く配置しているが、運動療育を行っているため、事故防止の観点から療育中の撮影や連絡帳の当日記入（業務の振り返りは終礼の際に必ず行い、連絡帳は翌日の午前中に作成する。）は行っていない。トラブル等が発生した際には、防犯カメラの映像等を保護者に提供してその都度対応している。	・左記した、内容について大きな変更は考えていないが、長期休み等で、事業所内のイベントを行った際には、活動内容の周知のついて、教室通信や保護者SNS等への動画配信等を行いたい。
2			
3			